

## 副専攻名 西洋史学

## 副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

## 副専攻の学習成果

- ・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。
- ・西洋史学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・西洋史学のデータ収集と分析の方法について、基礎的知識をもつ。
- ・各領域の西洋史学の成果について知り、説明できるようになる。

## 副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42790	地中海世界史概説	古代・中世における地中海沿岸世界の発展の全体像を把握する。	1～3	*			
41745	西洋中世史概説A	ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深める。	1～3	*			
41746	西洋中世史概説B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深める。	1～3		*		
41747	西洋近代史概説A	近現代の西洋における政治・社会の発展の過程を理解するとともに、その今日的意義について考察する。	1～3			*	
41748	西洋近代史概説B	Bに引き続き、近現代の西洋における政治・社会の発展の過程を理解するとともに、その今日的意義について考察する。	1～3				*
42791	地中海世界政治史特殊講義	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の政治過程上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
42792	地中海世界社会史特殊講義	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の社会史上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
42793	地中海世界国際関係史特殊講義	古代・中世における地中海世界、とりわけビザンツ帝国周辺地域の国際関係上の問題を具体的に考察し、そのメカニズムを理解する。	2～4	*		*	
41755	西洋中世都市史特殊講義A	ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深めること、また歴史を研究する上での基本的な方法について学びとることが、学習目標となる。	2～4	*		*	
41756	西洋中世都市史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世史の全体像および個々の重要な事柄とその基層をなす骨組みについて理解を深めること、また歴史を研究する上での基本的な方法について学びとることが、学習目標となる。	2～4		*		*
41757	西洋中世国制史特殊講義A	ヨーロッパ中世の諸国家の国制に関して、歴史的経緯をふまえてその構造を把握し、比較の眼を養う。本講義で扱うスイスの特質についても理解を深める。	2～4	*		*	
41758	西洋中世国制史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世の諸国家の国制に関して、歴史的経緯をふまえてその構造を把握し、比較の眼を養う。本講義で扱うスイスの特質についても理解を深める。	2～4		*		*
41759	西洋中世社会史特殊講義A	ヨーロッパ中世社会に関するさまざまな問題に関して歴史学的な考察の眼を養う。	2～4	*		*	
41760	西洋中世社会史特殊講義B	Aに引き続き、ヨーロッパ中世社会に関するさまざまな問題に関して歴史学的な考察の眼を養う。	2～4		*		*
41765	西洋近代文化表象史特殊講義A	西洋近現代における文化の発展と、その政治・社会的背景全般について理解を深める。	2～4	*		*	

**副専攻名 西洋史学**

**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

**副専攻の学習成果**

- ・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。
- ・西洋史学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・西洋史学のデータ収集と分析の方法について、基礎的知識をもつ。
- ・各領域の西洋史学の成果について知り、説明できるようになる。

**副専攻を構成する科目**

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41766	西洋近代文化表象史特殊講義B	Aに引き続き、西洋近現代における文化の発展と、その政治・社会的背景全般について理解を深める。	2～4		*		*
42794	地中海世界政治史演習	古代・中世の地中海政治史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
42795	地中海世界社会史演習	古代・中世の地中海社会史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
42796	地中海世界国際関係史演習	古代・中世の地中海国際関係史に関する一次史料の英訳を輪読しながら、そこからいかなる情報が得られるかを理解する。	2～4				
41773	西洋中世都市史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世都市に関して考察を進める上での問題点を把握する。	2～4				
41774	西洋中世都市史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				
41775	西洋中世国制史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世の国制に関して考察を進める上での問題点を把握する。	2～4				
41776	西洋中世国制史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				
41777	西洋中世社会史演習A	外国語文献を講読しながら、ヨーロッパ中世の社会史に関する問題点を把握する。	2～4				
41778	西洋中世社会史演習B	Aの課題をさらに深める。	2～4				
41779	西洋近代国際関係史演習A	英語文献の購読を通じ、近代ヨーロッパについて国際関係史的観点から考察する。卒業論文作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41780	西洋近代国際関係史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				
41781	西洋近代政治文化史演習A	英語文献の購読を通じ、近代ヨーロッパにおける政治・社会・文化について理解を深める。卒論作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41782	西洋近代政治文化史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				

**副専攻名 西洋史学****副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、西洋史学という学問の最小限の基本的な知識、考え方、スキルを、ある程度体系的に学ぶことを目的とするカリキュラムである。概論を必修とし、西洋史学の研究法の科目群、西洋史学の成果を学ぶ科目群のそれぞれから、科目を選択して履修することで、学問的な理解を深める。

**副専攻の学習成果**

- ・西洋の歴史に対する高い関心をもつようになる。
- ・西洋史学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。
- ・西洋史学のデータ収集と分析の方法について、基礎的知識をもつ。
- ・各領域の西洋史学の成果について知り、説明できるようになる。

**副専攻を構成する科目**

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
41783	西洋近代文化表象史演習A	英語文献の購読を通じ、近代ヨーロッパにおける文化の発展とその背景について理解を深める。卒論作成に必要な英文の専門書を読む力をつけるとともに、ヨーロッパ史研究に関する最新の研究動向を理解する。	2～4				
41784	西洋近代文化表象史演習B	引き続きAの課題を深める。	2～4				
42797	西洋史学実習A1	卒業論文作成の準備過程として、参考にすべき文献の調査や収集、読解の実践的方法を学ぶ。	3				
42798	西洋史学実習A2	卒業論文作成の準備過程として、参考にすべき文献の調査や収集、読解の実践的方法を学ぶ。	3				
42799	西洋史学実習B1	Aの課題を引き続き深め、論文執筆の土台を築く。	3				
42800	西洋史学実習B2	Aの課題を引き続き深め、論文執筆の土台を築く。	3				